

2022年6月13日
株式会社東陽テクニカ

業界初 800GbE 対応
次世代ネットワークパフォーマンステスター
「Spirent 800G アプライアンス」販売開始
～Interop Tokyo で共同ライブデモンストレーションを国内初公開～

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：高野 俊也^{こうの としや}、以下東陽テクニカ)は、Spirent Communications Inc.(本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下 Spirent 社)製次世代ネットワークパフォーマンステスター「Spirent TestCenter」の新モデルとして、業界で初めて^{※1}800GbE(ギガビットイーサネット)に対応した「Spirent B1 & B2 800G アプライアンス」の販売を、2022年6月13日(月)より開始いたします。

6月15日(水)より幕張メッセで開催される「Interop Tokyo 2022(<https://www.interop.jp/>)」の東陽テクニカブースでは、本製品を CIG Photonics Japan 株式会社(以下 CIG 社)が開発中の「800G QSFP-DD 光トランシーバ」と接続し、800Gbps(ギガビット毎秒)信号を送送させる共同ライブデモンストレーションを、日本で初めて^{※2}公開いたします。このデモンストレーションにて、普及が進む 400GbE 技術、さらにその先の Beyond 400GbE 技術の最先端をお伝えいたします。

「Spirent B1 & B2 800G アプライアンス」は、「Interop Tokyo 2022」において Best of Show Award ファイナリストとしてノミネートされています。

※1 情報通信における測定業界において。2022年6月現在。東陽テクニカ調べ。

※2 2022年6月現在。東陽テクニカ調べ。



「Spirent B1(上)& B2(下) 800G アプライアンス」

世界のインターネットトラフィック(通信量)は、DX(デジタルトランスフォーメーション)による多様な通信、5G の高速モバイル通信などにより、今後もさらに増加すると予測されます。それに伴い、日本でも、サービスプロバイダーのコアネットワークにおいて、構成の最適化が求められています。また、現在一般的に普及している通信規格よりさらに高速な 400GbE 技術は、米国電気電子学会(IEEE)802.3bs-2017 として標準化が完了し、その後世界各社で 400GbE 装置が開発、製品化され、日本でも導入、運用が進んでいます。

現在は 400GbE よりさらに高速な通信規格の議論が IEEE のタスクフォースで行われており、米国や中国では事業者主導の Beyond 400G 規格も立ち上がっています。世界で進む Beyond 400G の需要に対し、Spirent 社は 800GbE 対応の次世代ネットワークパフォーマンステスター「Spirent B1 & B2 800G アプライアンス」を開発し、同じく 800G 技術に着手している企業と、800G 相互接続検証に取り組んでいます。

東陽テクニカは、この「Spirent B1 & B2 800G アプライアンス」の国内発売とあわせて、「Interop Tokyo 2022」にて、Beyond 400G の先進的な技術を日本で初めて公開します。800G の性能実証を行うことで、Beyond 400G 技術の実現性や規格の最前線をお伝えし、会場での活発な議論を通して、日本のインターネット技術の発展に貢献してまいります。

【 主な特長 】

- ネットワークパフォーマンステスターとして業界で初めて 800GbE に対応
- 1U サイズ高密度モデル「B1 800G イーサアプライアンス」と、多機能モデル「B2 800G イーサアプライアンス」をラインアップ
- QSFP-DD800 インターフェースを搭載

【 デモンストレーション概要 】

- ・開催展名：Interop Tokyo 2022
- ・日 程：2022 年 6 月 15 日(水)～17 日(金) 10：00～18：00 ※最終日は 17：00 まで
- ・場 所：幕張メッセ(ブース番号：5P04)
- ・内 容：Spirent 社「Spirent B1 & B2 800G アプライアンス」と CIG 社「800G QSFP-DD 光トランシーバ」を動態展示。800Gbps 信号を伝送させる様子を公開。

< デモンストレーション開催に向けて各社からのコメント >

・CIG Photonics Japan 株式会社 取締役副社長(兼)CTO 田村公一氏

急増するデータセンタ内のトラフィックに対応するため 800Gbps 光トランシーバへの要求が強くなっており、25.6Tbps スイッチ用途に 2023 年にも量産化が望まれています。このたびの共同ライブデモンストレーションを通じて、CIG 社が長年にわたり蓄積した高速・高密度の設計・実装技術に基づき高品質な特性を低コストで実現したソリューションを、日本に先駆けてご紹介できること嬉しく思います。

・Spirent Communications Inc. Vice President, Product Management - Core Business Aniket Khosla 氏

最近のアプリケーショントラフィックの増加により、Ethernet インフラストラクチャの速度と容量を 2 倍または 4 倍にするようにとの、急速な需要の高まりが見られます。Spirent 社が Ethernet 検証のための業界の先駆者であり続け、革新的なテストソリューションを最初に市場に投入することにより、Ethernet インフラストラクチャのエコシステムとサービスプロバイダーは性能と容量に対する飽くなき要求に応え続けることができます。「Interop Tokyo 2022」にて、CIG 社、東陽テクニカと Spirent 社の共同ショーケースで、800G トランシーバの相互運用性を実証することにより、お客様の製品品質向上を支援し、信頼性の高い高品質のユーザー体験を実現するとともに、この複雑な新技術の展開を確実にします。

・株式会社東陽テクニカ 執行役員 情報通信システムソリューション部統括部長 川内 正彦

東陽テクニカが注力する次世代の高速、大容量の通信インフラ開発における試験需要にお応えすべく、Spirent 社の 800GbE テストソリューションをいち早く日本市場にご紹介できることを大変嬉しく思います。今回、「Interop Tokyo 2022」において、CIG 社様の 800Gbps 光トランシーバとの共同展示により、最新の計測ソリューションをお客様に実感していただければ幸いです。引き続き、弊社は日本の超高速ネットワーク技術の発展に寄与いたします。東陽テクニカは今後も最先端の技術を提供する各社との協業を推進し、次世代通信インフラの開発、普及や安定運用を実現するための新しいソリューションを提供してまいります。

【製品データ】

- 製品名：「Spirent B1 & B2 800G アプライアンス」
- 販売時期：2022 年 6 月 13 日

<Spirent Communications Inc.について>

Spirent Communications Inc.は、米国カリフォルニア州サンノゼに本社を構える測定器メーカーです。IT・通信業で用いられる最新の技術、インフラストラクチャ、アプリケーションを評価するための先進的な測定器、測定手法を開発・提供しています。そのソリューションは研究開発ラボおよび通信事業者、通信機器メーカー、企業の IT 部門など全世界で幅広く使用され、業界のリーディングカンパニーとして長年にわたり通信事業の品質向上に貢献しています。同社のソリューションによって、400G イーサネット、5G、LTE、無線 LAN、衛星通信、NFV、クラウド、IoT、M2M、ネットワークセキュリティなど、IT・通信に関わるあらゆる観点での性能・品質確認が可能になります。東陽テクニカは同社の日本国内の代理店です。

Spirent Communications Inc. Web サイト：<https://www.spirent.com/>

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、1953 年の設立以来、最先端の“はかる”技術のリーディングカンパニーとして、技術革新に貢献してまいりました。その事業分野は、情報通信、自動車、エネルギー、EMC(電磁環境両立性)、海洋、ソフトウェア開発、ライフサイエンス、セキュリティなど多岐にわたります。5G 通信の普及、クリーンエネルギーや自動運転車の開発などトレンド分野への最新の技術提供に加え、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力し、国内外で事業を拡大しています。最新ソリューションの提供を通して、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部 マーケティング課
TEL：03-3279-0771(代表) E-mail：marketing_pr@toyo.co.jp
製品ページ：<https://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/testcenter.html>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。